



中学 1 年生

国語

5 月 8 日

授業で使用するもの

筆記用具・このプリント(またはノートか裏紙)・Sirius

名前

ニュースの内容を簡潔にまとめましょう。

重要だと思った部分

メモ

(重要なところを
ここに書き込んで
ください)

下書きの内容をもとに八〇字以内で要約しましょう。

[illegible]

8 慣用句編 ②

よく似た意味の慣用句

学習日 月 日

似たような慣用句はまとめて覚えて覚えておきましょう。また、慣用句には動物が使われることも多いです。

◆「はつきりしない」ときに使うもの

- ☐ お茶をにごす……いい加減にその場をごまかす。
- ☐ きつねにつままれる……何が何だか、わけがわからなくなる。
- ☐ 言葉をにごす……はつきりと言わない。あいまいに言う。
- ☐ たぬき寝入り……寝たふりをする。

◆「遅い、または遅かった」ときに使うもの

- ☐ 後の祭り……時期に遅れてどうしようもないこと。手遅れ。
- ☐ 牛の歩み……進みが遅いこと。●牛歩
- ☐ ほぞをかむ……後悔してもどうしようもないこと。

例題① 次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

- (1) はつきりと言わない。
- (2) 進みが遅いこと。

◆「感情がわく」ときに使うもの

- ☐ 頭をもたげる……考えや気持ちなどがうかび上がる。
- ☐ 首をかしげる……疑わしく思う。

- ☐ まゆをひそめる……心配事や嫌なことがある様子。

- ☐ 耳を疑う……思いがけないことを聞かされ、信じられない。

◆「なかなかうまくいかない」ときに使うもの

- ☐ 業を煮やす……腹立たしさで心がいららする。
- ☐ とほうに暮れる……どうしたらよいか手段が思いつかない。
- ☐ 骨が折れる……苦勞である。面倒である。
- ☐ 焼け石に水……少しぐらいの努力や助けでは、効果が上がらない。
- ☐ らちがあかない……物事が進展しない。決着がつかない。

例題② 次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

- (1) 心配事や嫌なことがある様子。
- (2) 疑わしく思う。
- (3) どうしたらよいか手段が思いつかない。
- (4) 面倒である。

◆「びっくりした」ときに使うもの

- 息をのむ……おどろいて息を止める。
- 寝耳に水……予想外の出来事におどろく。
- 目を丸くする……おどろいて目を大きく見開く。
- 目を見張る……おどろきや感動で、目を大きく見開く。

◆「ほんのわずかな」ことをあらわすもの

- すずめのなみだ……非常に少ないことのたとえ。
- 高が知れる……たいしたことではないこと。
- ねこの額……土地などがきわめて小さいこと。
- 氷山の一角……物事の、ほんの一部分。

例題③

次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

- (1) 予想外の出来事におどろく。
- (2) おどろいて息を止める。
- (3) 物事の、ほんの一部分。
- (4) 非常に少ないことのたとえ。

◆「困った」様子をあらわすもの

- 首が回らない……借金などでやりくりがつかない。
- しりに火がつく……ものがさがさしまっている。
- 手に余る……自分であつかえる能力をこえている。
- 手を焼く……とりあつかいに困る。
- 歯が立たない……相手が強くてかなわない。

◆「調子に乗った」様子をあらわすもの

- 尾ひれをつける……事実以外をつけ加え、話をおおげさにすること。
- 図に乗る……調子に乗ってつけあがる。
- 虫がいい……自己中心的でずうずうしい。
- 横車をおす……道理に合わないことをおし通す。

例題④

次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

- (1) 自分であつかえる能力をこえている。
- (2) 相手が強くてかなわない。
- (3) 自己中心的でずうずうしい。
- (4) 調子に乗ってつけあがる。

練習問題

次の□にあてはまることを書きなさい。さらに慣用句の意味を後の語群から選び、記号で書きなさい。

意味

- | | | | | | | | |
|-------|------|------|--------|-----|-------|-----|------|
| (8) | (7) | (6) | (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| | 焼け石に | | | ねこの | | 後の | |
| | | | | | | | |
| があかない | | をにごす | につままれる | | をもたげる | | を煮やす |

ア 土地などがきわめてせまいこと
イ 考えや気持ちなどがうかび上がる
ウ 少しぐらいの努力や助けでは、効果が上がらない
エ 腹立たしきで心がいらいらする
オ 何が何だか、わけがわからなくなる
カ 時期に遅れてどうしようもないこと
キ いい加減にその場をごまかす
ク 物事が進展しない

2

次の意味の慣用句になるよう、 にあてはまることばを書きなさい。

- (1) 道理に合わないことをおし通す。
↓
[] をおす
- (2) 事実以外のことをつけ加え、話をおおげさにすること。
↓
[] をつける
- (3) おどろいて目を大きく見開く。(2通り)
↓ 目を []
↓ 目を []
- (4) とりあつかいに困る。
↓ 手を []
- (5) 疑わしく思う。
↓
[] をかしげる
- (6) 物事がさしせまっている。
↓
[] に [] がつく
- (7) 借金などでやりくりがつかない。
↓ 首が []
- (8) 思いがけないことを聞かされ、信じられない。
↓ 耳を []
- (9) 調子に乗ってつけあがる。
↓
[] に乗る

P 28

◆ 練習問題 ◆

1

- (1) 目・カ (2) 高い・ア (3) 塩・イ (4) 高い・オ

2

- (5) しり馬・キ (6) 気・ク (7) たな・エ (8) ねこ・ウ
(1) 足 (2) くぎ (3) つく (4) 鼻 (5) 二・句 (6) あげ足
(7) 馬 (8) 目・鼻

P 29

◆ 応用問題 ◆

1

- (1) × (2) ○ (3) × (4) ○ (5) ○ (6) × (7) ○ (8) ×
(9) ○ (10) ×

■ 解説 ■

- (1) 「負けたチームをじまんする」ではつじつまが合わない。「鼻であしらう」が正解。
(3) 気が置けないとは、「遠慮のいらない」という意味である。親しい人に使うことが多い。「気をゆるせない」「油断できない」という意味ではないので、注意すること。
(6) 足が速い彼に、まちがいがなく確かめる、というのはおかしい。よって「目置く」がふさわしい。
(8) 直後に「いくつでも食べる」とある。よって「大好きである」という意味をもつ「目がなない」がふさわしい。
(10) お互いをとがめないようにしよう、という内容なので「水に流す」がふさわしい。

2

- (1) ア (2) カ (3) イ (4) オ (5) コ (6) ケ (7) ウ (8) ク
(9) エ (10) キ

8

慣用句編 ②

P 30

例題 1

- (1) 言葉をにごす (2) 牛の歩み

例題 2

- (1) まゆをひそめる (2) 首をかしげる
(3) とほうに暮れる (4) 骨が折れる

P 31

例題 3

- (1) 寝耳に水 (2) 息をのむ (3) 氷山の一角
(4) すずめのなみだ

例題 4

- (1) 手に余る (2) 歯が立たない (3) 虫がいい
(4) 図に乗る

P 32

◆ 練習問題 ◆

1

- (1) 業・エ (2) 祭り・カ (3) 頭・イ (4) 額・ア
(5) きつね・オ (6) お茶・キ (7) 水・ウ (8) らち・ク

2

- (1) 横車 (2) 尾ひれ (3) 丸くする・見張る(順不同)
(4) 焼く (5) 首 (6) しり・火 (7) 回らない (8) 疑う
(9) 図

P 33

◆ 応用問題 ◆

1

- (1) キ (2) イ (3) ケ (4) ク (5) ウ (6) エ (7) オ (8) ア

2

- (1) ○ (2) × (3) × (4) × (5) ○ (6) ○ (7) × (8) ○
(9) コ (10) カ

■ 解説 ■

- (2) につこり笑って「その場をこまかした」のである。ここでは「お茶をにごす」のほづがふさわしい。
(3) 「たぬき寝入り」とは「ねたふりをする」という意味である。文のつじつまがあわないので×。ふさわしいのは「泣き寝



◆◆◆学習内容◆◆◆

中学 1 年生 国語	
学習内容	漢字テスト、Sirius
宿題	①このプリントの残りすべて（丸付け&直しまで！） ②Sirius(授業内で伝えます)

ご家庭への通信欄

塾への通信欄
